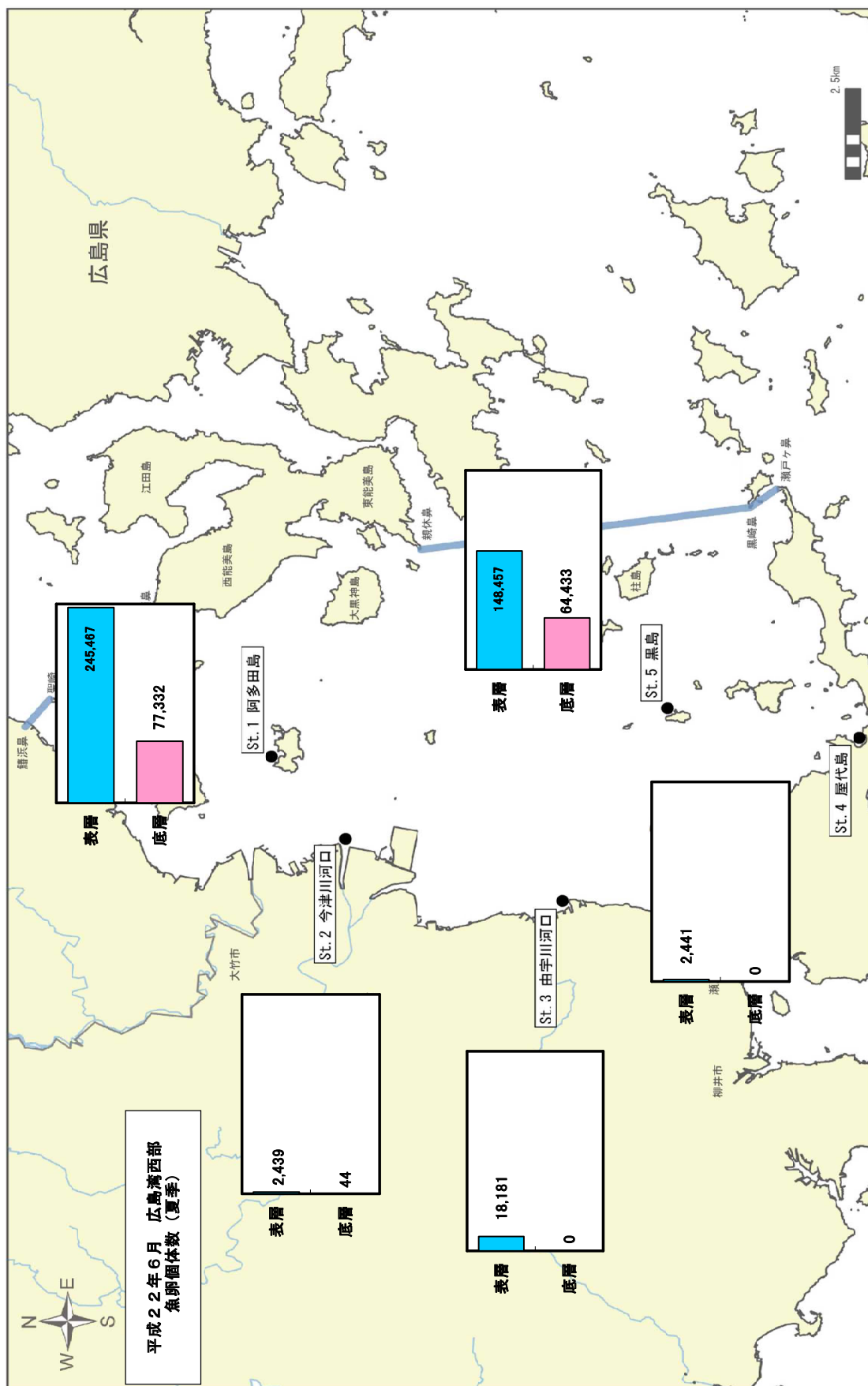
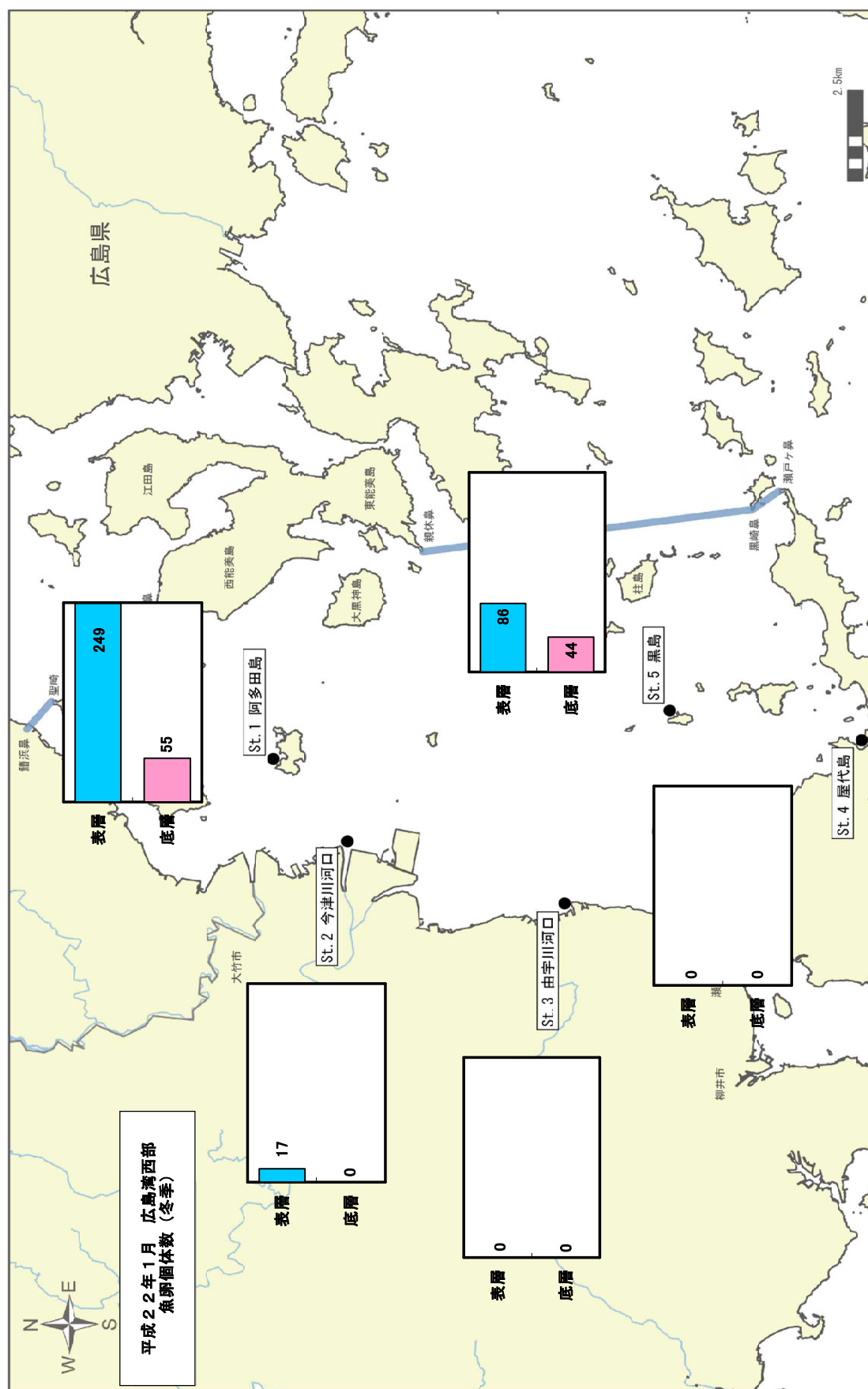




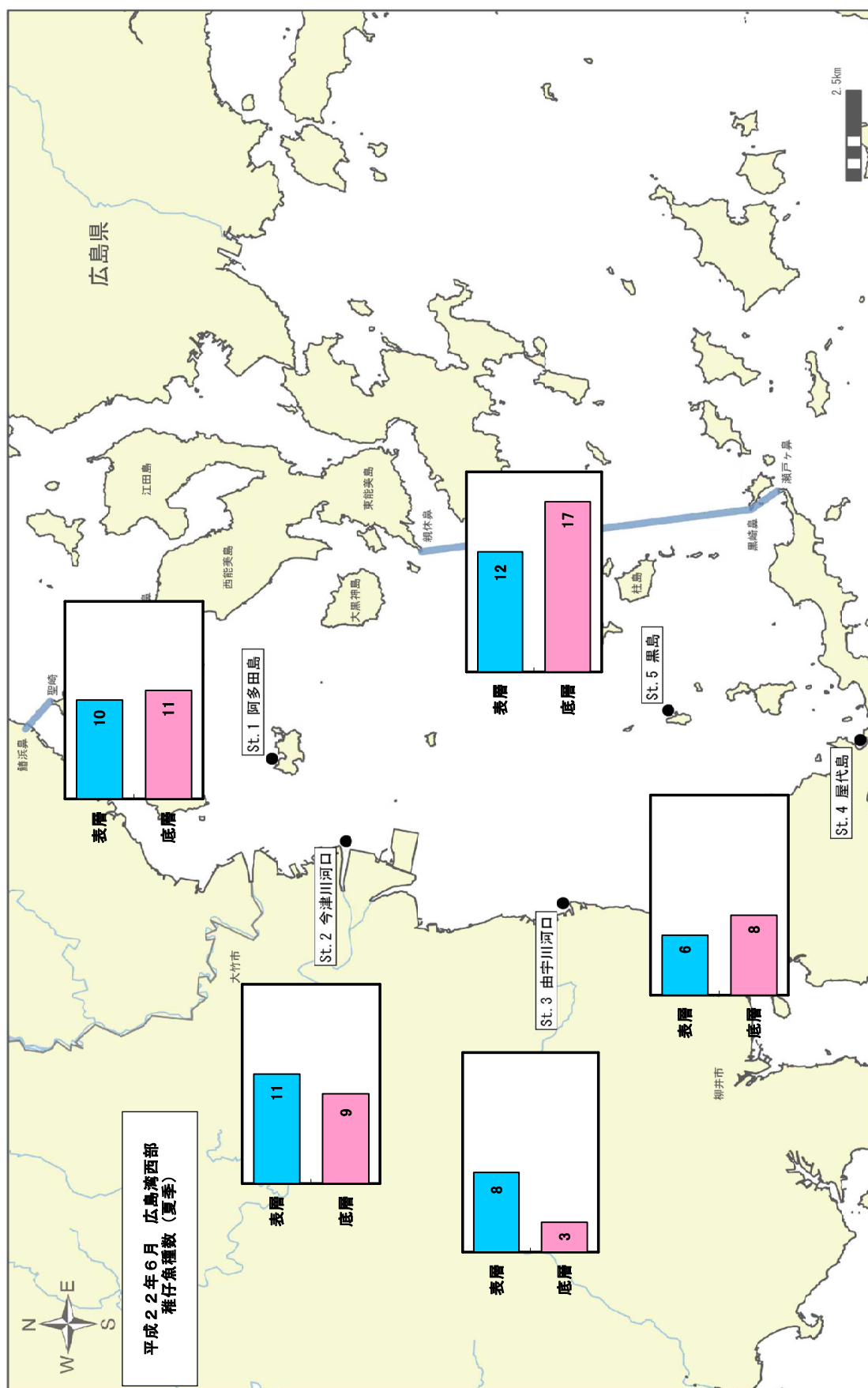
出典：「平成22年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務 報告書」により作成（図中の数値の単位は、個体/1,000m³）

図 2.11 (3) 魚卵個体数の出現状況（夏季）

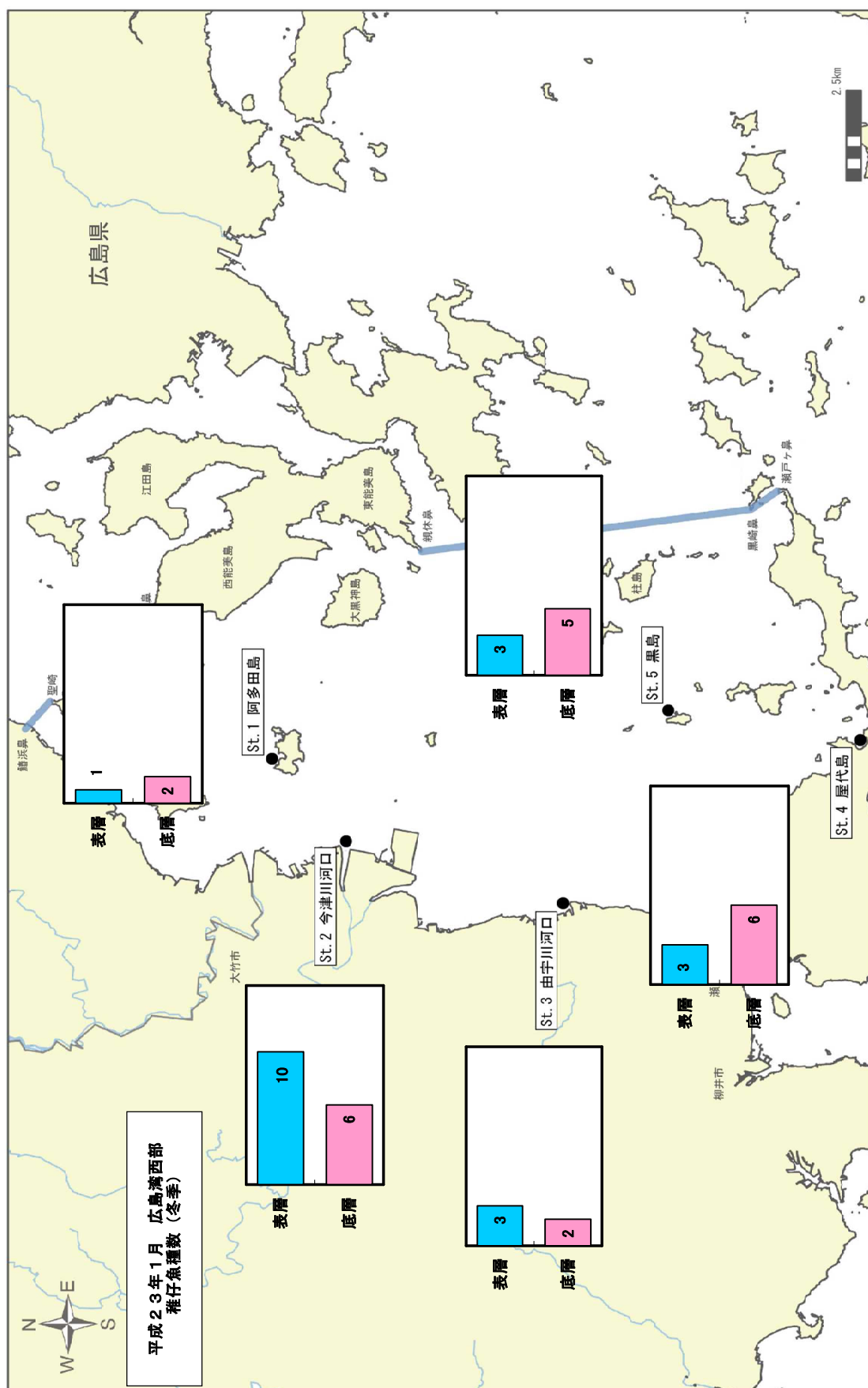


出典：「平成22年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務 報告書」により作成（図中の数値の単位は、個体/1,000m³）

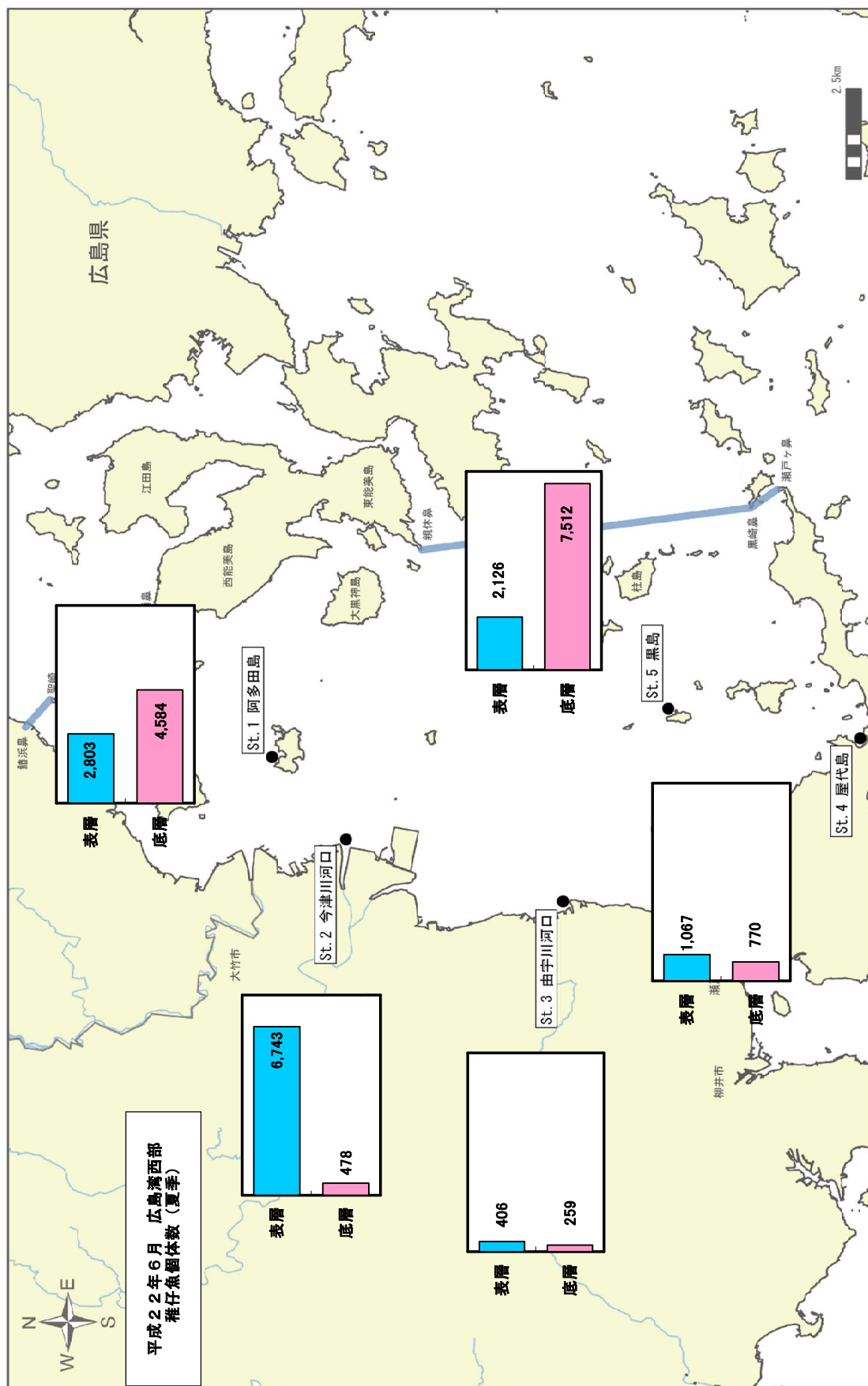
図 2.11 (4) 魚卵個体数の出現状況（冬季）



出典：「平成22年度水生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務報告書」により作成



出典：「平成22年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務報告書」により作成



出典：「平成22年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務報告書」により作成（図中の数値の単位は、個体/1,000m³）

図 2.11 (7) 稚仔魚個体数の出現状況（夏季）

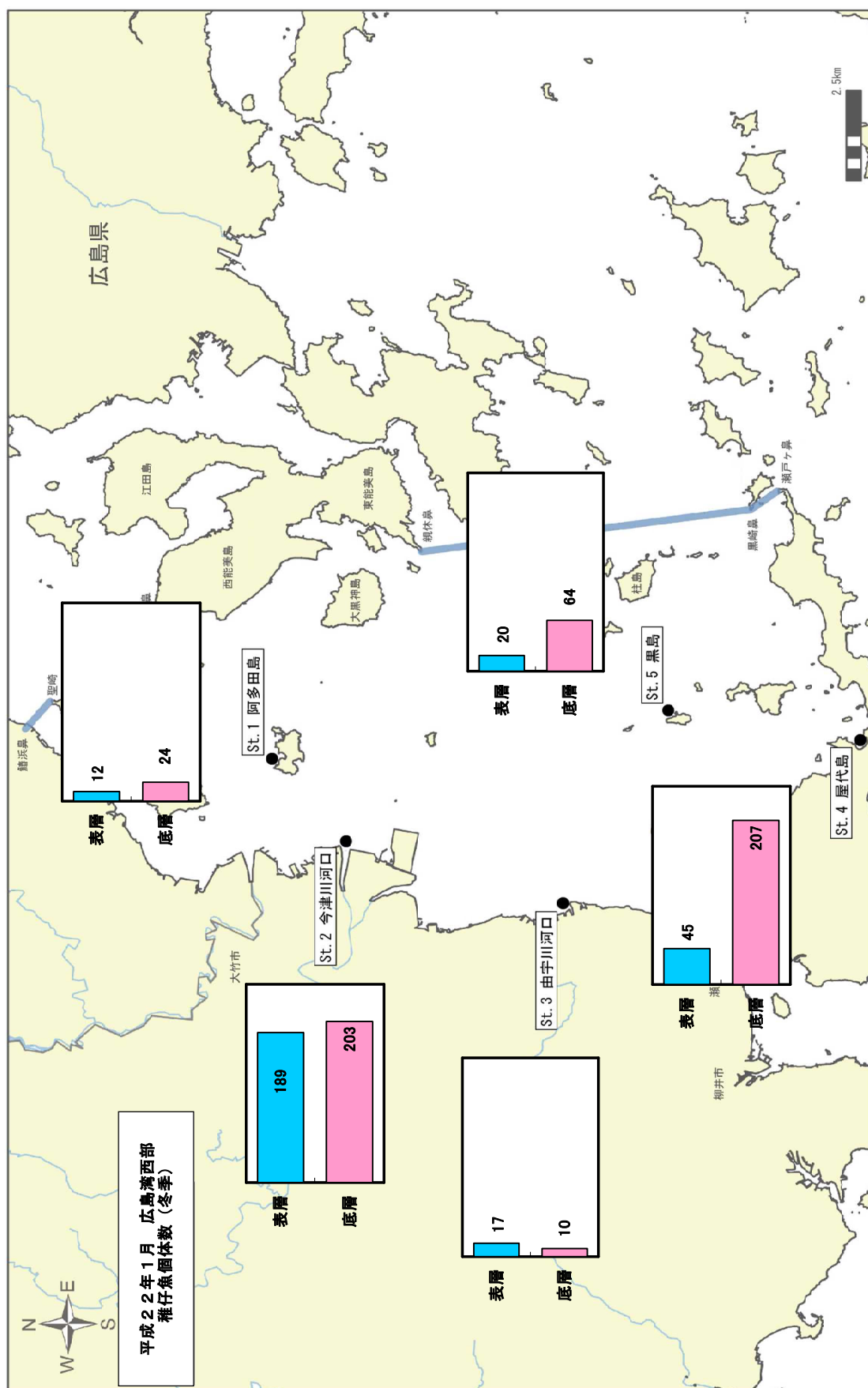
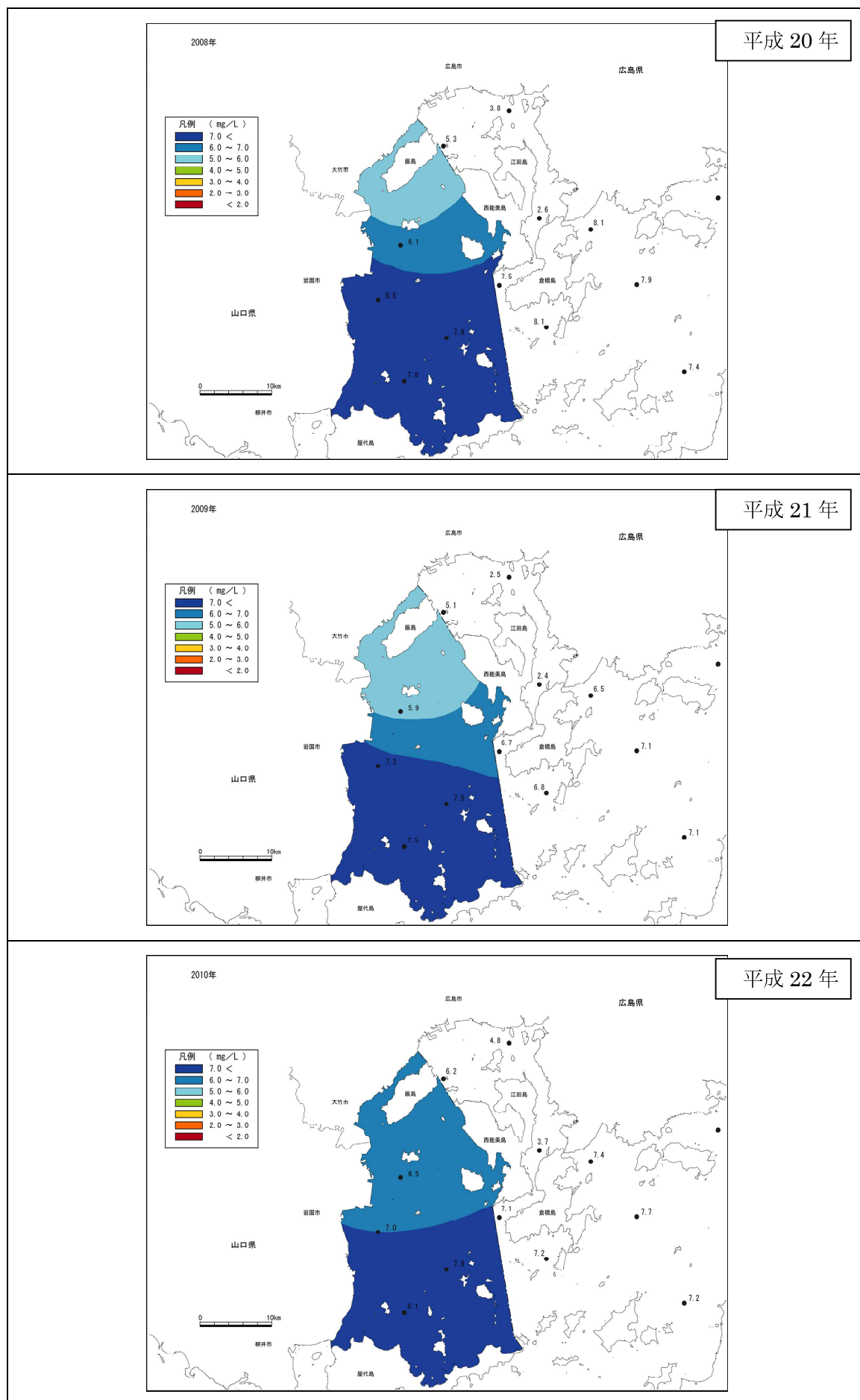
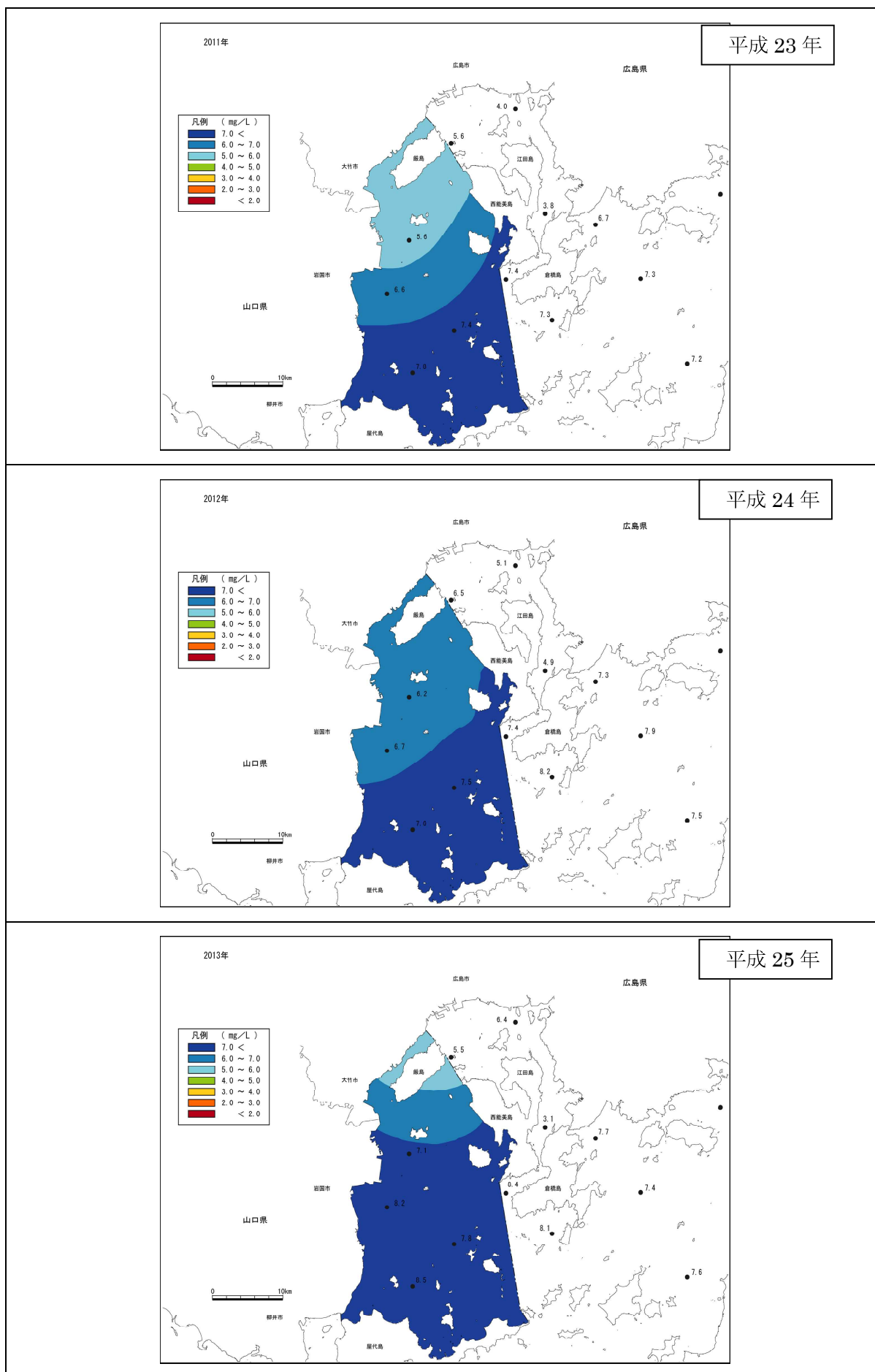


図2.11(8) 稚子魚個体数の出現状況(冬季)



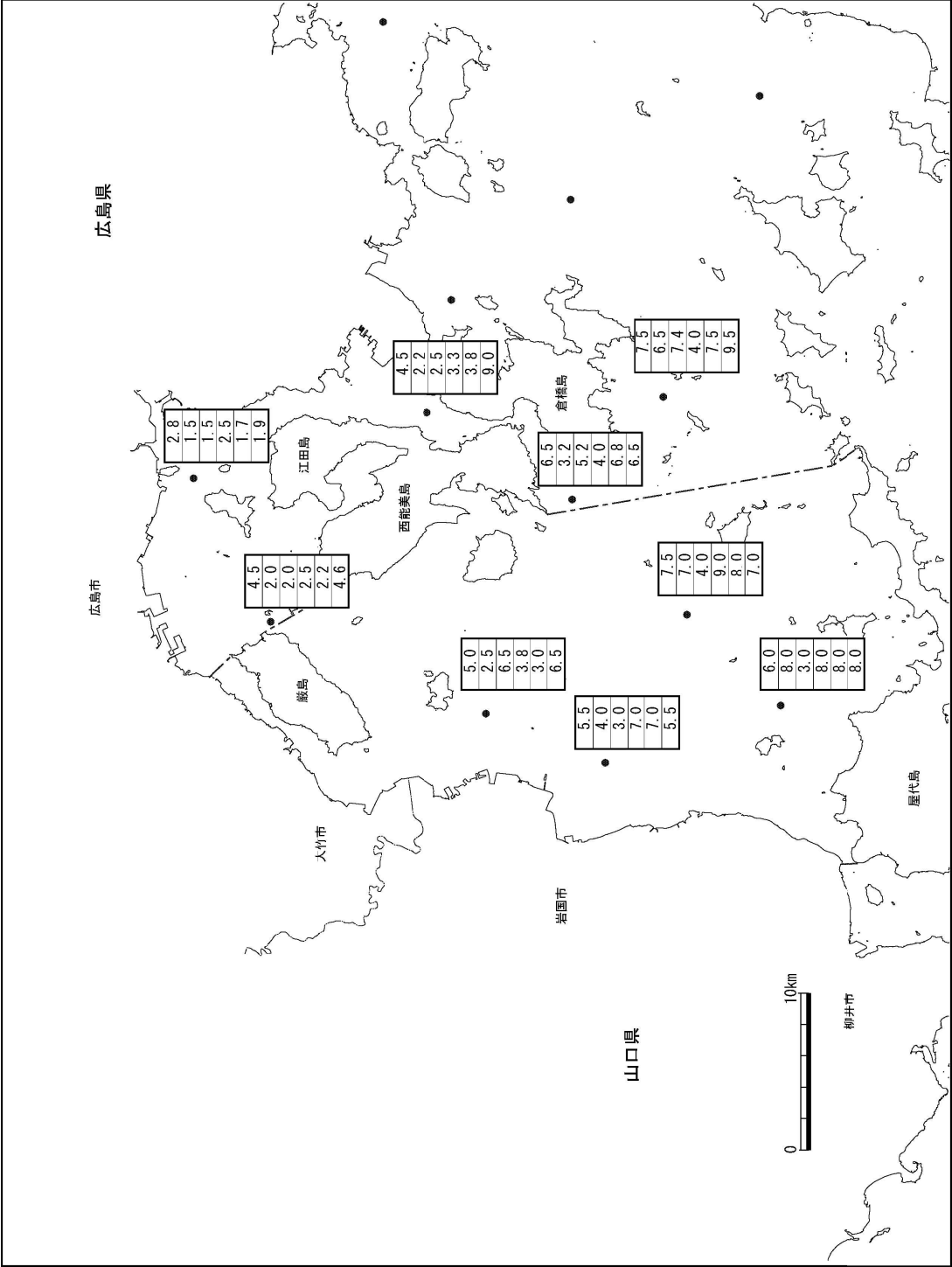
出典：環境省広域総合水質調査結果

図 2.12(1) 夏季底層DO分布の経年状況（広島湾西部）



出典：環境省広域総合水質調査結果

図 2.12(2) 夏季底層DO分布の経年状況（広島湾西部）



出典：環境省広域総合水質調査結果

注) 各地点の値は上段から順次、平成 20 年～平成 25 年の透明度 (m) を示す。

図 2.13 夏季透明度の分布 (広島湾西部：平成 20 年～平成 25 年)

